

Q 「協働」の認識徹底

A 官民が対等に動くこと



石原 敏郎 議員

今後の地方自治にとって「住民と行政の協働」は必要だが、「協働」の重要性や価値を



西粟倉村百年の美林

Q 百年の森造りを

A 今は余裕がない

石原 議員

著名な宮脇昭さんが提唱する方式により、小学校入学記念として植樹すれば中学校卒業時には仰ぎ見る林となっており、それは日本の将来を担う少年の心の植林でもあります。町を挙げて「森を愛し森を活かす象徴」として、飯南町百年の森造りを目指す考えは。

明らかにし、全職員共通認識として徹底するとともに、町民にも明確にしておくべきでは。

山崎 英樹 町長

住民と町行政が対等の立場で共通する目標に向け、役割と責任を持つとともに働き行動することが「協働」だと思えます。職員とも話し合いながら、町民の皆様にも意義を良く分かっているように努めます。

Q 常任委員会への出席を

A ルールに基づき出席

石原 議員

町長は、重要案件については自ら常任委員会に出向き、議案を説明し夢を語り、議案を説得すべきだと信じているが、町長が委員会審査に関与することへの見解は。

山崎 町長

大切な案件については町長が委員会へ出席する必要が確かにあります。*条例に基づき、要求があれば委員会へ出席する努力を惜しみません。

Q サプロ島根問題は

A 経営注視していく



山崎 町長

現在取り組むべき問題が山積しており、こうしたプロジェクトに向かう余裕がありませんが、心にはしっかりと留めておきます。

石原 議員

サプロ島根に関する政治的課題は非常に大きい。衆知を集め、町長自らの考えをまとめ、問題解決にむけ善処されたい。

山崎 町長

サプロ島根が当初描いていた営業目標には達していません。雇用の場として期待するが、今後は、会社のきちとした運営について、心してあたります。

Q 町長の諮問機関と議会

A 現状のまま

石原 議員

町長の諮問機関に町会議員を選任する意義と弊害についての見解は。

山崎 町長

町長の諮問機関として、
① 行政改革推進委員会
② 国民健康保険運営協議会
③ 病院事業審議会があり、このうち議員が選任されているのは②と③です。
諮問機関に選任された議員には、住民代表として広い視野に立った意見をお願いしており適任だが、一方で、自らが答申し議会において表決するという負担をかけていると思います。

現在変えるべきとは思っていませんが、今後は、議会の理解をいただきながら整理していきます。

第3回定例会における採決の結果

件名	結果	熊合 兼樹	石原 敏郎	安部 誠也	門真 一郎	長島 正一	永井 章	伊藤 好晴	瀧尻 行雄	難波 俊司	小野 覚	安部 朋次
専決処分の承認を求めること(飯南町税条例の一部を改正する条例)	承認	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
専決処分の承認を求めること(飯南町国民健康保険条例の一部を改正する条例)	承認	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
専決処分の承認を求めること(飯南町国民健康保険条例の一部を改正する条例)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認を求めること(平成21年度飯南町一般会計補正予算(第9号))	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認を求めること(平成21年度飯南町国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号))	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認を求めること(平成21年度飯南町下水道事業特別会計補正予算(第4号))	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認を求めること(平成22年度飯南町住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1号))	承認	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
飯南町菌床椎茸生産施設の設置及び管理に関する条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
飯南町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
飯南町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公の施設(琴引スキー場及び琴引スキー場周辺施設)の指定管理者の指定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公の施設(都市交流センター)の指定管理者の指定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公の施設(飯南町道の駅「頓原」情報交流館)の指定管理者の指定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公立雲南総合病院組合規約の一部を変更する規約	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成22年度飯南町一般会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成22年度飯南町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成22年度飯南町介護保険サービス事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成22年度飯南町簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成22年度飯南町病院事業会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公の施設(飯南町菌床椎茸生産施設)の指定管理者の指定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

第3回定例会における議員提出議案採決の結果

発議第6号 松江地方務局雲南支局の廃止に反対し、存続を求める意見書(案)の提出	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

○賛成議員 ●反対議員

討論

◆琴引スキー場及び琴引スキー場周辺施設の指定管理者の指定

◆都市交流センター(やまなみ)の指定管理者の指定

【反対討論】

石原 敏郎
二つの議案は、株式会社飯南トータルサポート(以後飯南T.S)を指定管理者にしたいとするものだが、●指定管理者が町長の裁量権行使によりこれまでよりさらに膨らんだこと●琴引スキー場のグリーンシーズン有効活用が為されていないこと●琴引スキー場山荘やまなみに対しそれぞれ1000万円強の指定管理料を要望したことからして、高速道路開通による交通量減少を力パするには程遠い会社であると判断することにより反対する。

伊藤 好晴
今回提案された二つの施設と憩いの郷衣掛は類似施設だが、これらの指定管理を社にゆだねることになる。結果的にお互いがもたれあうなどのデメリットが生まれ、いつまで経っても町は指定管理料を出し続けることになる。

◆平成22年度飯南町一般会計補正予算

【反対討論】

伊藤 好晴
3つの承認案件と指定管理者の指定に関する2つの議案に対し反対討論したが、この補正予算には、その内容が含まれているので反対する。

【賛成討論】

小野 覚
伊藤議員より反対討論があったが、それらの案件はいずれも適切な原案である。補正予算は堅実な財源確保 適切な事業執行であると評価し賛成する。

詳細は省きますが承認案件について、反対3、賛成3の討論がありました。

*飯南町議会委員会条例第19条(出席説明の要求)・・・委員会は、審査または調査のため、町長、教育委員会の委員長、(中略)に対し、説明のため出席を求めようとするときは、議長を経てしなければならない。